

平成30年9月18日

芦北高校周辺にお住まいの皆様へ

熊本県立芦北高等学校長

木庭 敬勝

「芦北高校応援下宿」のお願い

地域の皆様には、日頃から芦北高校の教育に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、昨今の少子化に伴い芦北高校も入学者数が定員に満たない年が続いております。

平成19年には普通科の募集を停止し、福祉科を新設して、農業科、林業科を合わせた3学科の小規模校として現在に至っております。地域を支える人材育成という目標の下、芦北町からも多大なご支援をいただきながら教育活動を進めておりますが、入学者の確保が大きな課題となっております。毎年、芦北町までの通学が困難な地域や鹿児島をはじめとする県外からの問い合わせがあります。しかしながら、芦北高校は寮を持たず、高校生対象の民間下宿もありません。芦北高校に魅力を感じ、勉強や部活動で頑張りたい、入学したいと考えている中学生や保護者はいるのですが、入学をあきらめるケースが多くあります。

そこで、他の地域からも入学し、安心して高校生活に打ち込める環境を提供したいのです。そのためにも、周辺のご家庭にご協力いただき、「芦北高校応援下宿」をお願いできないかと考えております。

裏面にある「応援下宿の考え方」を参考にご検討いただき、ご協力いただければ幸いです。

なお、不明な点やお問い合わせなどありましたら、下記担当者まで気軽にご連絡ください。

※ ご検討いただける方は
10月19日(金)までに
担当へご連絡ください。

「芦北高校応援下宿」担当
熊本県立芦北高等学校
教頭 緒方 宏樹

TEL 0966-82-2034

FAX 0966-82-5606

「芦北高校応援下宿」の考え方

下宿は地域の皆様方のご理解、ご協力があって成り立ち、芦北高校への通学が困難な生徒のため、各家庭の生活の一部を提供していただくこととなります。寮やホテル、旅館のように自分勝手な時間や空間が準備されるわけではなく、各家庭との信頼関係を築きながら生活することが基本と考えています。

貸室契約内容については、これから話し合いを持ちながら決めたいと思いますが、現時点では、おおむね次のような内容を考えています。

① 契約期間は2019年4月1日より2020年3月31日までの1年間。
1年毎に更新とします。

② 第三者を同居させることはできません。

③ 食事は1日3食(朝・昼・夜)、または2食(朝・夕)です。

④ 長期休業(夏休み、冬休み、春休み)は原則帰省です。
週休日、祝日については今後検討します。

⑤ 下宿費は今後検討しますが、おおよそ5万円を考えています。

⑥ 契約は保護者及び下宿先で締結していただきます。

⑦ 定期的に学校から訪問し、生活指導を行う予定です。

※ 詳細は、申し出ていただいた方と協議のうえ、決定したいと思います。

※ 下宿希望家庭が多い場合や、希望生徒が少ない場合は、お願いできないことがあります。